

広報

ただみ

5

2012 月号

No. 504

平成24年5月10日



今月の表紙

晴天の4月29日、只見中学校の駐車場で春季消防検閲式が行われ、消防団員や婦人消防隊ら、約200名が参加。検閲官の検閲宣言があり、通常点検や小隊訓練、機械器具点検などが行われ、機敏な動作を披露した。また、消防団長表彰や感謝状の贈呈も行われた。(写真はポンプ隊の点検)

七十苜遺跡の

埋蔵文化財調査による成果報告…… 2～7

朝日診療所の医師紹介 他…………… 8～9

町内小学校・中学校・高校 入学おめでとう…………… 10～11

町の話…………… 12～13

七十苅遺跡の埋蔵文化財調査による

成果を報告

只見町教育委員会では、河川改修工事に七十苅遺跡（小林地区）がかかるため、4151㎡の埋蔵文化財発掘調査を実施しました。平成22年度から23年度に行なった、2カ年の調査成果について、総括して報告します。

七十苅遺跡について

七十苅遺跡は昭和40年代に、土器に粉が付着した「粉痕土器」が採取された遺跡で、その土器が弥生時代前期（2500年前）のものとは推定されたことにより、只見町でも弥生時代の初め頃には稲作が浸透していたことが分かった大変貴重な遺跡です。現在、粉痕土器は、福島県立博物館（会津若松市）に保存展示されています。

発見された遺構

2カ年の調査で発見された遺構は縄文時代から弥生時代・中世以降など次のとおりです。

- ▽ 竪穴状遺構 3基
- ▽ 掘立柱建物跡 1棟
- ▽ 土抗 44基
- ▽ ピット（柱跡） 154基
- ▽ 溝跡 1条
- ▽ 河川跡 5条
- ▽ 性格不明遺構 6基

発見された遺構の中から、いくつか紹介します。

竪穴状遺構【写真①～⑤】

竪穴住居跡に非常によく似た痕跡を3基発見しています。竪穴住居跡としなかった理由は、カマドが不明確で、屋根を支えるための柱跡がほとんど発見されなかったため住居跡とするには決定力に欠ける痕跡だったためです。しかし、1号竪穴状遺構については、中心に土器が潰れた状態で発見され、近くに打製石斧などが6点発見されているため、人がなんらかの形で居住していたことを示していると考えられます。1号竪穴状遺構については、縄文時代晩期から弥生時代初頭の年代が推測されます。2号、3号竪穴状遺構は、時期は不明ですが、同じくらいの時期と考えられます。



▲1号竪穴状遺構検出状況



▲1号竪穴状遺構完掘状況



▲1号竪穴状遺構出土遺物(深鉢)【縄文時代晩期～弥生時代初頭】



▲1号竪穴状遺構出土遺物(深鉢)【縄文時代晩期～弥生時代初頭】



▲1号竪穴状遺構出土遺物(打製石斧)

掘立柱建物跡

昨年度の報告で紹介しましたが、南北2間×東西5間の建物跡で、北側に庇（縁側）がつく建物跡です。南側には、3号河川跡（旧伊南川の流路跡）があり、河川に関係する漁場的な施設の可能性が考えられます。また、建物跡の柱跡には、大量の炭が混入していることから火災により焼失している可能性が高いです。出土した遺物がないため、建物跡の時期は不明ですが、柱跡の形から中世以降の建物跡と推測しています。

柱列

5列の柱列を確認しています。掘立柱建物跡の南西側の3列の柱跡は、非常に残りがよく、はっきりと柱列であることがわかります。柱跡の土から、鉄釘などが出土しました。また、柱間の間がとて狭いため、柱列というよりは作物や植物に関係するものではないかと考えています。

土抗【写真⑥～⑪】

昨年度は20基の土抗を確認しましたが、今年度新たに24基の土抗を確認しています。その中でも、4号土抗からは、羽状縄

文（羽状の縄目を施す土器）が出土しています。縄文時代後期の土抗と推定しています。また、20号土抗や21号土抗は、非常によく残されていました。遺物は、弥生時代の遺物が確認されましたが、痕跡や穴の形状からすると、掘立柱建物跡と同時期の可能性が高いと推測されます。

43号土抗からは、縄文時代中期の遺物が発見されています。この土器は、アルファベットのU字の文様が描かれている土器で、縄文時代中期頃の遺物と考えられています。



▲4号土坑出土遺物（深鉢）【縄文時代後期】



▲1号土坑完掘状況



▲43号土坑半裁状況



▲1号土坑出土遺物（深鉢）【縄文時代晩期】



▲43号土坑出土遺物（深鉢）【縄文時代中期】



▲4号土坑完掘状況

河川跡【写真⑫～⑳】

今回の調査で、七十苅遺跡の大部分が旧河川跡であることがわかりました。最も古い河川が5号河川跡で、縄文時代後期から縄文時代晩期の遺構です。この河川は、伊南川の旧流路跡と考えられます。次に古いものは、2号河川跡です。これについても縄文時代後期から弥生時代中期と考えられます。2号河川跡は、現在、明和小学校の裏から流れ、調査区の東側を流れる白沢が関係していると推定され、広い年代幅で遺物が出土する事がわかりました。その他の河川跡は比較的新しいと考えられ、現在の伊南川とほぼ同じ流れです。1号河川跡↓3号河川跡↓4号河川跡の方向に向かい流れていたと考えられます。



▲2号河川跡出土遺物(壺)【弥生時代中期】



▲2号河川跡出土遺物(独鈷石)



▲2号河川跡完掘状況(東区)



▲5号河川跡完掘状況



▲3号河川跡完掘状況



▲2号河川跡出土遺物(鉢か壺)【縄文時代後期】



▲5号河川跡出土遺物(鉢)【弥生時代前期】



▲3号河川跡出土遺物(蓋)【弥生時代】



▲2号河川跡出土遺物(深鉢)【縄文時代晩期】



▲5号河川跡出土遺物(壺)【弥生時代前期】



▲4号河川跡完掘状況



▲2号河川跡出土遺物(壺)【弥生時代前期】



▲2号河川跡完掘状況(西区)

出土した遺物

只見町で最も

古い土器の発見【写真②⑤】

縄文時代中期以前の土器は見つかっていませんでしたが、七十苜遺跡から縄文時代前期と考えられる遺物が発見されました。この土器は、会津美里町（旧会津高田町）の冑宮西（かぶとみやにし）遺跡によく似た遺物が確認されています。

◇ポイント◇

只見町では、もっとも古い遺物が出土している遺跡は、旧石器時代の蒲生^㉔遺跡（蒲生）、猿倉遺跡（塩沢）から石器が発見されています。



②⑤

▲縄文時代前期（深鉢）

黒曜石の発見【写真②⑥】

平成23年度の調査で10cm大の黒曜石が出土しました。窪田遺跡からも黒曜石は出土していますが、詳しい科学分析は行っていません。今回七十苜遺跡で発見された黒曜石は、産地調査のため、分析を行いました。その結果、七十苜遺跡の黒曜石は、栃木県高原山産（栃木県矢板市と那須塩原市の間にある山）の黒曜石であることがわかりました。縄文時代が弥生時代になんらかの交流があったことを示していると考えられます。また、新潟県で発見されている黒曜石にも高原山産のものがあり、只見町経由で新潟県に運搬された可能性も考えられます。これについては、他の遺跡で、さらに分析する点数を増やし、調べる必要があります。



②⑥

▲出土した黒曜石（石核）

古墳時代の遺物の発見

【写真②⑦～②⑧】

只見町には、古墳が確認されていません。古墳時代の遺跡も発見されていないにも関わらず、七十苜遺跡から古墳時代の土器が発見されました。この土器は、土師器（はじき）と呼ばれ、坏（いわゆるお椀）と甕が発見されました。昨年度から調査を行ってきましたが、会津盆地などからの出土例から、おおよそ5世紀から6世紀頃のものと同推測されます。



②⑦

▲古墳時代中期（土師器 甕）



②⑧

▲古墳時代中期（土師器 坏）

七十苜遺跡の稲作の可能性について

七十苜遺跡から発見された粘土器について調べるため、土壌の花粉化石の分析を行いました。花粉化石は、砂っぽい土壌には残りにくく、粘性の若干強い土だと土壌に残る可能性が高いです。また、土に分解され、残らない場合もあります。この分析を七十苜遺跡で試みましたが、思った結果は得られず、残念ながら、七十苜遺跡の稲作に関する情報は得られませんでした。

おわりに

七十苜遺跡の発掘調査は、河川改修工事に伴い実施してまいりましたが、平成23年度で発掘調査事業は終了しました。七十苜遺跡の全容を解明するには至りませんが、伊南川の河川が今より北側に流れていたことがわかりました。調査した地点の北側には、集落跡があることを想像させます。また、古墳時代の遺物が出土したことにより、古墳時代の遺跡が只見町にある可能性も出てきました。今後、歴史的発見があるかもしれません。

最後になりましたが、七十苜遺跡の調査にご協力いただきました町民の方々および町内各業者の方々にお礼を申し上げ、調査結果の報告いたします。

Information

各写真枠のカラーと6～7ページの全景写真にある説明項目の文字のカラーをあわせて見ていただくと、どの場所で発見されたかなど、位置の確認ができます。



至小林

1号土坑

27

2号河川跡

2号河川跡

28

4号土坑

3号竖穴状遺構

1号掘立柱建物跡

1号河川跡

3号河川跡

柱列

伊南川

中の橋

至三軒在家

七十苻遺跡の全景

【平成22年度～平成23年度調査地】



1号 縦穴状遺構

5号 河川跡

4号 河川跡

5号 性格不明遺構

2号 縦穴状遺構

6号 性格不明遺構

20号 土坑

21号 土坑

26

25

43

七十苻遺跡発掘調査歴

平成20年度	11月17日～11月28日	(試掘調査)
平成21年度	8月21日～9月14日	(試掘調査)
平成22年度	6月14日～12月14日	(本発掘調査)
	12月15日～3月31日	(整理作業)
平成23年度	5月2日～10月31日	(本発掘調査)
	11月1日～2月29日	(整理作業)



朝日診療所の診療体制が 新しくなりました



今年度も診療所内の1階と2階に「ご意見箱」を設置していますので、引き続き、ご意見やご要望など、町民の皆さんの声をお聞かせください。

整形外科外来は、今年度も月2回（第1・第3木曜日）継続して行います。訪問診療も、在宅介護をされるご家族に不安がないように地域包括支援センターや居宅介護支援事業所・訪問看護ステーションと連携して実施していきます。

歯科診療は、今までどおりの予約診療を行います。毎週火曜日は、午後7時まで時間外診療を行います。

医科・歯科とも予約診療を基本としますが、予約外として急患対応をいたしますので、緊急のときは、電話連絡をお願いします。

▽医科 ☎84-22221
▽歯科 ☎84-26612

また、学生や研修医の教育にも力を入れていきますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

今年度も医師4名と歯科医師1名で 診療を行います。

歯科医師紹介



齋藤 さゆり
○出身大学：日本大学
○専門：一般歯科

医師紹介



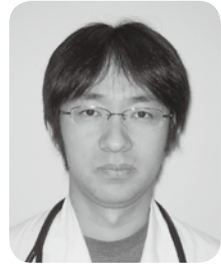
若山 隆（わかやま たかし）
○出身大学：金沢大学
○前住地：竹田綜合病院
○専門：家庭医



菅家 智史（かんげ さとし）
○出身大学：福島県立医科大学
○前住地：保原中央クリニック
○専門：家庭医



中曽根 悦子（なかそね えつこ）
○出身大学：自治医科大学
○前住地：地域医療支援センター
○専門：呼吸器内科



星野 弘尊（ほしの ひろたか）
○出身大学：自治医科大学
○前住地：自治医大さいたま医療センター
○専門：循環器科

只見を再発見！ 「自然首都・只見」展



只見町ブナセンター

4月21日（土）から7月16日（祝・月）まで、ブナセンター企画展「只見を再発見！「自然首都・只見」展が、「ただみ・ブナと川のミュージアム」で、開かれています。皆さん、ご来館ください。

只見町には、ブナ天然林や雪食地形のような特異で、豊かな自然環境とそれを抛り所とした住民生活と伝統文化が奇跡的に存在しています。そのような自然環境は只見町の財産であり、私たちにはそれを保護・保全し、次世代に引き継いでいく責任があります。そのためにも、まずは只見町の自然について、より良く理解する必要があるのではないのでしょうか。

そこで、只見町ブナセンターでは、町内外の方々に只見町の自然の価値を再認識いただき、さらには新しく知っていただくための機会を提供していきます。

今回の企画展では、只見の四季の自然とそこに生きる動物たち、そして、その自然から私たちが受け取っている生物資源（山菜、キノコなど）と伝統工芸（ツル細工などをパネル展示で紹介しています。また、只見町に関する書籍・文献の展示も行っています。

只見町に生活していれば当たり前のも、実はそれ自体が貴重で、価値のあるものがたくさんあります。この企画展を通して、只見町の自然・生活・文化を再発見し、そのことに気づいていただければ幸いです。



「只見町フィールドガイド2 〈只見の巨樹・巨木〉」を刊行

只見町には、ブナ、トチノキ、ミズナラ、コナラ、ケヤキなどの巨樹・巨木が多数存在します。これまでに只見町の巨樹・巨木については、「会津只見の自然・植物編」（2001年）や「只見町巨樹・巨木番付」（2004年）にまとめられています。しかし、その後に枯死したり、新たに巨木が発見されるなど見直しの必要性がありました。

今回発行されたフィールドガイドは、平成23年度福島県森林環境交付金事業の助成を受け、既存の巨樹・巨木を再度調査したうえで、さらに新たに確認した巨樹・巨木を追加してまとめたものです。掲載されている樹木は、比較的、人里に近く、アクセスの容易なものが中心と

なっています。

「ただみ・ブナと川のミュージアム」の入館者には、このフィールドガイドを「只見町フィールドガイド1<登山道で出会う花>」と共に無料で差し上げています。フィールドガイドを片手に只見町の自然を探しに歩いてみてはいかがでしょうか。



【お問い合わせ】

只見町ブナセンター
（ただみ・ブナと川のミュージアム）
電話 0241-72-8355

とうございます



、9日には只見高等学校で入学式が行われ、新入学生の
度の各学校の新入学生をご紹介します。(敬称略)

これから始まる学校生活に期待を寄せ、新たな志を胸に緊張した面持ちで、新1年生が入学式を迎えました。只見・朝日・明和の各小学校では、3校合わせて34名の児童が、只見中学校では37名の生徒が、只見高等学校では、34名の生徒が、入学しました。

式では、新入生を前に校長先生が式辞を述べ、上級生や生徒会長が歓迎の言葉を送りました。只見中学校では2年生の伊藤舜さんが、「部活動などでは小学校で味わえない感動があります。みんなで一緒に努力し、誰もが主役になれる生徒目指し頑張っていきましょう」と力強く話しました。

また、中学校、高等学校では新入生代表誓いの言葉があり只見中に入学した五十嵐夏希さんは「目標を高く持ち、勉強に部活動に全力で頑張りたい。充実した学校生活を送り、描いた夢に向かって一歩一歩努力を重ね、成長していきたい」と校長先生の前で決意と抱負を述べました。

新入学児童生徒の皆さんには輝ける学校生活のなかで友情を育み、かけがえのない思い出をたくさんつくってほしいと思います。自己の目標達成に向け頑張ってください。

只見小学校・14名

担任 渡部 小百合 先生

酒井 伶斗
大竹 未桜
青山 日菜花
五十嵐 陽菜
鈴木 百香
羽染 治輝
鈴木 莉杏子
目黒 元基
山内 太喜
鈴木 詠大
高島 和真
芳賀 愛歩
山田 颯太



朝日小学校・10名

担任 石倉 歌代 先生

目黒 創大
三瓶 美紅
山中 奨悟
三瓶 静香
佐藤 真歩
本名 夢空
山田 溪人
栗城 太人
伊藤 久摩
佐藤 暖瀬



明和小学校・10名

担任 五十嵐 由起 先生

印南 蒼羽
菊地 新大
大川 桃果
三瓶 心乃花
石倉 凛
角田 愛莉
菊本地 結雅
山本 愛佳
会田 健志
梁取 もも



ご入学おめでとう

4月6日、只見・朝日・明和の各小学校と只見中学校で
新たな学校生活がスタートしました。平成24年度

只見中学校・37名

〔1組〕

担任 室井 聡 先生

飯塚 健太郎
飯塚 春輝
五十嵐 夏希
加藤 瑞脩
酒井 秀紀
鈴木 大翔
鈴木 遥
鈴木 風蓮
星黒 吹
目黒 子
八久保 介
梁取 生
梁取 綾矢
山内 光
山中 綾
山内 光
山中 光
若林 愛梨
渡部 七海
吉津 友喜

〔2組〕

担任 平野 智文 先生

加藤 愛惟
酒井 香子
酒井 雪音
佐藤 有佳
鈴木 拓真
鈴木 道也
関本 元樹
高橋 涼花



角田 新田 増田 悠里 史悠 裕大 水豊 勇咲 渡部 内取 山内 梁取 目黒 目黒 目黒 目黒 目黒



只見高等学校・34名

〔1組〕

担任 外島 義也 先生

阿部 大地
小沼 翔
小沼 真矢
河原田 拓輝
橋本 尚輝
新国 侑
馬場 拓多
星田 真斗
山部 祐樹
渡部 春澄
五十嵐 澄樹
五十嵐 愛澄
鈴木 穂愛
高木 穂愛
高山 穂愛
湯田 純穂
若林 美来

〔2組〕

担任 佐川 英太 先生

及川 歩希
吉津 勇希
吉津 直太
小勝 航樹
関村 融樹
田口 融樹
目黒 健太
目黒 健太
柳下 一貴
飯塚 奈央



五十嵐 津 斎藤 木 鈴木 増田 目黒 山内 吉津 菜織 沙生 瑞和 沙芽 梨和 美咲





▲蒔田金蔵支店長、目黒町長、飯塚孝子町民生児委員協議会長（左から）

お 地域見守りネットワーク協定締結式 年寄りなどの生活をサポート

只見町地域見守りネットワークに関する協定の締結式が4月17日に役場本庁で行われました。お年寄りなどが安全に安心して日常生活を送れるよう取り組んでいるネットワーク事業に、郵便事業株式会社社会津若松支店（只見・明和集配センター）が連携、協力いただくための協定を結ぶもので、式には蒔田金蔵会津若松支店長が出席され、協定書に捺印されました。今後は郵便局の方も見守り事業に協力されます。

こ 春待ちチャリティ演芸会 まどり会に9万4千9百円を寄付

春待ちチャリティ演芸会は、4月15日に季の郷湯ら里で行われ、約250名の入場者が歌や舞踊など多彩な演目を楽しみました。今回で第11回となる演芸会は、毎年参加者の輪も広がり、にぎやかな声援が会場内に響きました。また募金活動で来場者や出演者から寄せられた善意94,900円を事務局代表の永井由美さんと五十嵐アツ子さんがNPO法人こまどり会（渡部敏彦理事長）に寄付しました。



▲寄付金を受け取る渡部理事長（左から3人目）とこまどり会の皆さん

明 明和保育所入所式 るく楽しく入所児をみんなでお祝い



▲入所児と保護者の皆さん（明和保育所）

町内の各保育所で4月5日に入所式が行われました。明和保育所では8名のお友だちが新たに入所、全保育所児46名の入所式となりました。式では新しい入所児をみんなで祝いするとともに、一つ大きな組になったことを喜び合いました。また、式の後には全職員による寸劇が行われ、親子で楽しく過ごしました。今年度の入所児童数は只見保育所では44名、朝日保育所でも44名となっています。

明 第11回全国編み組工芸品展 和民芸品保存会の2名が入賞

3月17日に三島町で開かれた「第11回全国編み組工芸品展」で、明和民芸品保存会会長の飯塚喜一さんが「米研ぎ笊」で奨励賞を、会員の角田弘芳さんが「かんじき」で福島放送賞を受賞されました。同工芸品展は奥会津三島編組品振興協議会主催で行われ、全国から86人が参加、全602点の中から選ばれました。飯塚さんは昨年が続いての受賞、どちらも伝統的な手仕事の巧みの技を伝える作品です。



▲表彰状を手にする飯塚喜一さん（左）と角田弘芳さん

長 只見町納税貯蓄組合連合会総会 期勤続者を特別表彰



▲表彰状を手にする五十嵐潤之介さん（五十嵐友衛さんの長男）

只見町納税貯蓄組合連合会総会が4月13日に朝日地区センターで開かれ、32名の組合長が出席しました。はじめに20年以上勤続された塩沢第一納税組合長の五十嵐友衛さんを永年組合長として特別表彰しました。議事では新年度事業計画や予算が審議され承認されました。特に納税意識高揚を図る、納期内納付の推進、組合未加入者の加入勧奨などが行われます。また、役員改選があり、新連合会長に新屋敷納税組合長の関谷一さんが選任されました。

蒲 蒲生集会所に募金箱設置 生岳登山道や公衆トイレの管理に…

蒲生集落活性化委員会などでは、4月5日、蒲生集会所の玄関わきにケヤキで作製された募金箱を設置しました。この募金箱は、会津蒲生岳の登山者や公衆トイレを利用する観光客などに募金を呼びかけているもので、集まった寄付金は蒲生岳登山道や駐車場、公衆トイレの管理などに活用されています。以前から設置されていましたが、昨年の豪雨災害で流されたため、新たに設置されました。皆さんのご協力をお願いします。



▲蒲生集落活性化委員と設置協力者の皆さん

施 小規模多機能型住宅介護施設上棟祭 設建設の安全を祈願



▲建設現場で執り行われた上棟祭

只見字原地内に7月、開所を予定している小規模多機能型住宅介護施設で建設作業の安全と、円滑な進行を祈願する上棟祭が4月11日に行われ、関係者が出席しました。祭では上棟の儀のあと、玉串奉奠などが執り行われ、最後に工匠長が「永永棟」などと唱え終了しました。その後、もちまきが盛大に行われ、近くに住む方や只見保育所の子どもたちが集い、威勢よくまかれる餅に手を伸ばしていました。

先生のLife in JAPAN Vol.16



■ Anna・George
 ・1987年生まれ。英国ノーフォーク出身。
 ・2010年8月から只見町英語指導助手。
 ・小学校と中学校で語学の指導を行います。

季節が変わり、だんだん暖かい日が続く、とてもうれいす。また晴れの日も続き、いたる所でクロッカスの花を見かけます。今年はお花見に行きたいと思っっています。そして桑折町にある「こおり桃源郷」の桃の花もみたいと思っっています。

新年度が始まりましたが、只見中学校ではインフルエンザが大流行し、休校になってしまいました。生徒たちが早くよくなることを祈っています。早く普段通りの学校に戻ってみんなと授業がしたいです。また、5月に小学校への新入生に会えることも楽しみにしています。みんなが英語の勉強を楽しんでくれ



ることを期待しています。

もう一つ楽しみなことがあります。4月の終わりに私の家族が日本にやってきました。妹は6年以上も日本語を勉強しているんです。彼女は今回日本に来ることを本当に楽しみにしています。

今回はあまり写真を撮っていませんでしたが、最後の写真は長野県の湯田中温泉で温泉に入るお猿さんたちを見に行ったときのものです。とても気持ちよさそうに入っていましたよ。

(訳・只見中・平野)

広報ただみ診療所

朝日診療所

医師 中曽根 悦子

『めまい症』

はじめまして。今年の4月から朝日診療所に勤務することとなりました「中曽根悦子」と申します。よろしくお願いたします。

今回は、簡単な自己紹介と「めまい症」についてお話をしたいと思っいます。

私は、生まれが長野県で、出身大学が自治医科大学です。現在まで一般内科、呼吸器内科として勤務し、医師として早いもので10年目となりました。得意分野は、肺や気管支の病気で、息切れ、咳、痰などで困りの際はご相談ください。仕事以外では、旅行や美味しいものを食べるのが好きで、ペットの犬の世話にもはまっています。只見に来させていただくのは初め

ですが、美しい自然、地元の方々とのふれあいなど楽しみです。不慣れな部分がありますがよろしくお願いたします。

次に「めまい症」についてお話しいたします。梅雨の時期になると、特に耳が原因となるめまいの患者さんが増えると言われています。それは、めまいにはどのようなものがあるのでしょうか。

めまいの原因は、大きく分けて「耳、循環、脳神経系」の3つがあります。自覚症状で気にしてほしいことは、「ぐるぐる」か「ふわふわ」か、「発作的」か「ずっと続く」ものか、「耳鳴り・難聴」を伴うか、「麻痺やしやべりにくさ」を伴うか、「頭を動かした時」

か「立ち上がった時」かなどです。過去にめまいの体験がある場合は、耳・平衡感覚が原因であることが多いです。麻痺やしやべりにくさ、意識の悪さなどが伴うときは、脳神経系、脳梗塞などが原因となっている可能性が高いです。治療の原因にもよりますが、耳が原因の場合は、安静、休養が重要です。また、特に夏場は脱水による立ちくらみ、ふらつきなどにも注意しましょう。



町史

とっておきの話

214

南相馬市博物館学芸員

稲葉 修

只見とっておきの魚たち ④



只見町にも

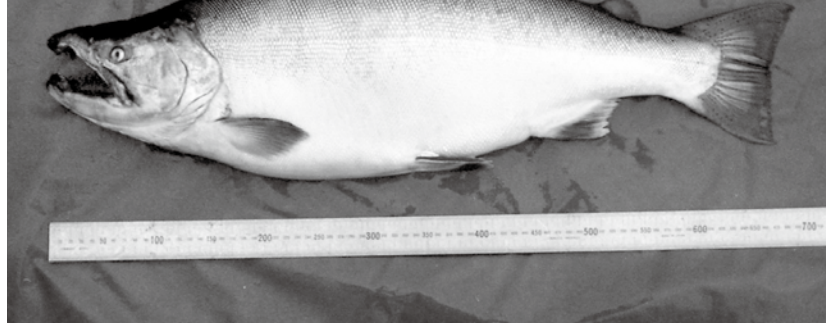
サケが来た!

「只見町の川は海とつながっていた」こう言ったら、びっくりしますか。実は、下流にダムがなかった昭和初期まで、只見川や伊南川は日本海とつながっていて海との関わりをもつ魚たちがみられたのです。それらは、①川で生まれて少し生活してから海に降りて成長し、産卵のため川を遡上するサクラマスやサケ、②海で生まれてから川に遡上し成長、産卵のため再び海に下るウナギ、③川で生まれすぐ海に下り、少ししてから成長のために川を遡上して産卵するアユなどです。こういった魚たちは会津盆地を流れる大川流域の会津若松市や喜多方市などでも以前はみられたそうです。しかし、現在では新潟県阿賀町の揚川ダムで遡上が止まっています。今回は、只見町の人々の生活に関わりが深かったサクラマス（マス）とサケについてご紹介

しましよ。

サケ科の魚、サクラマスは、孵化した後、一年間を川で過ごし、主にメスが集団で海に降り約一年の海中生活をします。一方、川に残ったオスの多くはヤマメとして一生を淡水で過ごします。そして秋の産卵期、海から遡上したサクラマス（メス）とヤマメ（オス）はつがいになって産卵します。つまり、サクラマスとヤマメは同じ種類の魚なのです。サクラマスが多いのは海水温が低い北海道や東北、北陸です。海水温が高めの関東地方以西では、メスもオスも一生を川で暮らすヤマメとして川の上流で生活しています。ただし、ダムが建設されると、ダム湖を海代わりにしてサクラマス化する個体が出て、田子倉湖でサクラマスといわれる魚がこれに当たります。ダムのなかった時代、日本海から遡上したサクラマスは、只見川では新潟県旧湯之谷村銀山平、伊南川（檜枝岐川）では旧伊南村大桃の鱒滝（増水時、もっと上流まで遡上していたそうです）、館岩川では鱒沢川という支流あたりまで

は遡上していたようです。日本海から只見町まで180km以上の距離がありますが、本当に長い旅をしてきた魚ですね。かつてサクラマスを捕獲していたという町内の方々にお聞きすると、その大きさは全長50から60cmほどだったとのことですが、時には75cmにも達する個体が捕獲されたこともあるそうです。捕獲は村人が共同で行い、流域の人々の大切な食料になったようです。



田子倉湖でサクラマス化した個体（雄）
（1998年7月14日捕獲、全長67cm、重さ5.3kg）

町民文芸



只見短歌会

三月詠草

大塚栄一 指導

クロッカス膨らむ庭を巡り終へ叔母を看取ると朝早く出づ

古川 英子

若くして望み半ばに逝きし子の学友達は還暦迎ふ

吉津 政枝

亡き人や病む人ありて集落は空きし家屋の増えきて寂し

馬場 八智

病棟で眺むる空の雲の様綿菓子好きな孫の顔浮かぶ

関谷登美子

平凡な暮しが一番幸せと被災の人らの言葉胸打つ

渡部ゆき子

勢ほひて燃えろしおんべ崩るれば餅焼く人ら声上げて散る

五十嵐夏美

雪折れの桜の枝を分け合へば咲かせる時期がそれぞれ違ふ

目黒 富子

泊りに来し幼き孫が家なかの一人遊びに飽きて夫呼ぶ

渡部ヨリ子

回診の足音聞こえ無雑作に指もて髪の流れを直す

新国 洋子

(出 詠 順)

只見俳句会

四月例会

目黒十一 指導

待つよりも歩いて春に逢いませしよ

一 灯

流感や会話どちらもマスクして

邦 男

母と娘の受賞の便り二月尽

恒 夫

信号のやたらに多く雪解風

吉 児

宿坊の廊下の軋み冴返る

隆 堂

ご神木社殿を壊し春疾風

邦 夫

春寒や寂として家裁控室

隆 堂

雪解けの色を濃くして支流たり

邦 夫

薄氷や跳ぶか跨ぐか一思案

邦 夫

彼岸入り光明真言暗誦す

リウコ

春雷やカレーの匂う保育園

笑 羊

暖かや良きことばかり母に言う

都

春寒し薬の箱にすき間なく

着物丈すこし短し雛祭

曲屋という吹きだまり春一番

洋 子

目立つまじと咲く春蘭の薄緑

一 穂

肉じゃがのほっこり煮えて春嵐

学士証神に供えて春麗ら

春の日や吾が影を踏み文具屋へ

春光や日がな除雪のダンパー

黙黙と春宵黙黙と一人

又 壺 歩

春の風邪マスクの下の無精髭

修 一

雪の顔優しくなりて村包む

トタン屋根色それぞれに春来たる

今月の お知らせ

只見町議会議員長・ 副議長の選任

平成24年4月20日開会の只見町議会4月会議において、新しい議長と副議長が選出されました。



議長
齋藤 邦夫氏(70歳・4期)



副議長
酒井 右一氏(62歳・2期)

自動車税の納期限は 5月31日(木)です

自動車税の納税通知書は5月上旬頃に郵送しますので、届きましたら最寄りの金融機関、コンビニエンスストア等で平成24年5月31日(木)までに納めてください。

なお、自動車税の領収書には、車検時に必要な自動車の継続検査用(車検用)納税証明書が付いておりますので、車検証と一緒に大切に保管しておいてください。

* コンビニ納付のお知らせ *

自動車税はコンビニエンスストアで、夜間・休日を問わず全国の店舗から納めることが可能です。利用できるコンビニエンスストアは納税通知書に同封のお知らせをご覧ください。

なお、納期限後は利用できない場合がありますのでご注意ください。

* 身体障がい者等のための減免制度のお知らせ *

福島県では、身体等に障がいのある方のために使用される自動車(※)で一定の要件に該当するものについては、納税義務者の申請により自動車税を減免しています。減免の対象は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の等級区分等により定められています。

平成24年3月31日までに身体障がい者手帳等の交付を受け要件に該当される方は、手帳等の関係書類を整えたうえで、納期限(平成24年5月31日(木))までに地方振興局県税部で申請してください。納期限を過ぎると、全額減免とならず月割により減免されますのでご注意ください。

なお、平成24年4月1日以降に手帳の交付を受け減免の要件に該当する場合にも、申請日に応じて月割により減免されます。

※ 減免の対象となる自動車は、4月1日午前0時現在の車検証に記載されている所有者(所有権留保の自動車については使用者)が障がい者ご本人である必要があります(知的障がい者、精神障がい者及び18歳未満の身体障がい者を除く)。

また、減免を受けられる自動車は、軽自動車も含め障がい者1人につき1台に限られています。

減免制度の詳細につきましては、地方振興局県税部へお問い合わせください。

福島県南会津地方振興局県税部
電話 0241-62-5212
0241-62-5214

電話番号

総務企画課	
総務班	☎ 82-5050
	☎ 82-5210
企画班	☎ 82-5220
町民生活課	
税務班	☎ 82-5110
町民班	☎ 82-5100
保健福祉課	
保健班	☎ 84-7005
福祉班	☎ 84-7010
産業振興課	
農林班	☎ 82-5230
交流推進班	☎ 82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎ 82-5270
生活環境班	☎ 82-5280
会計室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所	☎ 84-2221
(歯科)	☎ 84-2612
訪問看護ステーション	
	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
保健福祉センター	☎ 84-7005
只見地区センター	☎ 82-2141
朝日地区センター	☎ 84-2111
明和地区センター	☎ 86-2111

税 今月の納期

5月25日までに納めましょう

- 軽自動車税(全期)
- 農集排使用料(5月分)

生活

軽自動車税の減免

身体等に障がいのある方が所有する軽自動車で、本人または生計を一にする方や常時介護者が運転するもののうち、通学・通院・生業等のために必要と認められるものについて、身体障がい者等一人につき一台の軽自動車（自動車を含む）に限り軽自動車税の減免が受けられます。

●申請の手続き

- ▽申請期限 5月16日(水)
- ▽申請先 役場町民生活課
朝日地区センター
明和地区センター

●持参書類

身体障がい者等の手帳・印鑑・運転免許証・納税通知書
※不明な点は、お問い合わせください。

▼問い合わせ

町民生活課税務班
☎0241-82-5110

「お気軽に、

ぶひ相談ください」

春のさわやか行政相談
行政相談委員は

菅家三保子さん

総務省では、只見町を担当する行政相談委員として、次の方を委嘱しております。

●行政相談委員

- 菅家 三保子さん
- 只見字雨堤1054番地の2
☎電話 82-2192



行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事をはじめ、NTTなどの特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立つて、その解決を促進するよう相談に応じています。

国の役所の仕事について「事務処理が遅い」、「昼休みに窓口を閉めている」など行政サービスに対するご意見・ご要望等あれば、ぜひ、ご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。行政相談委員は、いつでも自宅で相談に応じていますので、お気軽に、ご相談ください。

町職員の
新規採用

新規採用(任期付)職員
(5月1日付)
環境整備課 地域整備班 三瓶 金市
産業振興課 農林班 渡部 誉

産業振興対策事業補助金の
申請を受け付けます

町では、農業・観光・商工業の機能的結びつきを推進する産業振興基本構想に基づき、産業振興を目的とする事業を行う方へ補助金を交付いたします。

事業名	産業おこし支援対策事業
事業主体	個人、生産組合、任意団体、集落など
対象事業	農業振興事業、林業振興事業、水産業振興事業、商工観光振興事業、特産品加工(食品・物産)、地産地消関連、生産物直売所、体験交流型産業(簡易宿泊営業飲料水等滅菌装置購入を含む)
助成内容	補助率 70%以内 補助限度額 100万円
注意	※汎用性の高い機械類については、補助対象外です。 ※交付の決定については、第三者機関の審査会で審議し、決定します。 ※補助金の支払いは、事業完了後の支払いとなります。

- 募集期間 平成24年5月1日～18日まで
- 申請先 産業振興課 交流推進班
- 【問合せ先】 産業振興課交流推進班
電話 82-5240

町長室日誌

〈 4 月 分 〉

- 1日 只見婦人会総会、統合衛生組合開庁式
- 2日 役場辞令交付式、南会津地方広域市町村圏組合辞令交付式
- 6日 只見小学校入学式、只見中学校入学式
- 9日 只見高等学校入学式、山村教育留学生対面式
- 10日 有害鳥獣捕獲隊編成式、町内教育関係者懇談会
- 11日 定例庁議
- 12日 飯塚キヌエさん 100歳賀寿贈呈式
- 13日 柏市ふるさと交流会議
- 14日 柏市チューリップ祭り
- 16日 会津ただみ振興公社年度初めの式
- 18日 福島県水道協会理事会
- 19日 企業立地協定調印式
- 20日 只見町議会 4月会議、只見町森林組合総代会
- 21日 南会津地方保育職員協議会総会
- 23日 青少年健全育成町民会議総会
- 24日 福島県町村会役員会
- 25日 身体障がい者福祉協会南会津支部総会、町政報告会
- 26日 只見町議会全員協議会
- 27日 滝調整池対策協議会、只見町商工会総代会
- 29日 春季消防検閲式

町民の消息

(4月1日～4月30日届出分・敬称略)

■お誕生おめでとうございます

山内 結^{ゆい}賀^か (女/泰生・美穂) 梁取
馬場 陽^{あたる}瑠 (男/大輔・八重) 蒲生

■ご結婚おめでとうございます

神奈川県 土元 翼♡只見 菅家三紀子
布 沢 小林 勇人♡神奈川県 辰野みゆき

■おくやみ申し上げます

目 黒 コイト	90歳	石 伏
佐 藤 雅 休	91歳	大 倉
目 黒 敬 子	94歳	長 浜
目 黒 マユミ	91歳	只 見
吉 津 ユキ子	91歳	黒 谷
馬 場 定 子	76歳	蒲 生
吉 津 以登子	98歳	熊 倉

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成24年4月1日現在

人 口	4, 7 8 7 (-49)
男	2, 2 9 3 (-29)
女	2, 4 9 4 (-20)
世帯数	1, 8 3 3 (-13)
高齢化率	4 1. 3 %

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 28 転出 74 出生 2 死亡 5

▽今年も、5月に入ると気温も暖かくなり、雪解けも一気に進み、野山には新緑のさわやかな緑が目立ちはじめました。桜の開花も、いつもどおり。町内のあちこちで、春の訪れに彩りを添えています。心も身体もフレッシュになりました。心も季節の到来です。▽そんな中、昨年の豪雨災害による復旧作業も本格的に行われています。そのため、大型車両の通行も増えていきますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。▽国道252号石伏地内の道路工事も早期再開を目指し作業中ですので、お知らせします。

あ と が き

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

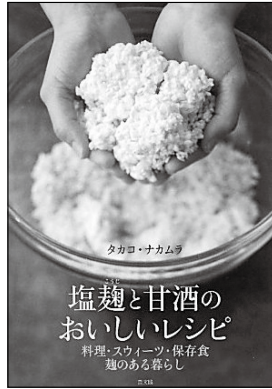


まちづくり推進員
渡部 敦子

明和地区センター
図書室 ☎ 86-2111

おすすめ新着図書

★塩麴と甘酒の美味しいレシピ



タカコナカムラ/著

(農山漁村文化協会)

今話題の塩麴。私も最近始めましたが、作るのも簡単だし、塩がわりに気軽に使えてなかなか便利。揉みこんでからささを焼くとばさつかないし、豚のブロック肉も一晩漬けてオーブンで焼けばやわらかくジューシーに仕上がります。子どもたちにも好評でした。冬の印象が強い甘酒も「飲

む点滴」といわれるほど滋養があり、古来から夏バテに効くということで、俳句の世界では夏の季語なのだとか。美味しくて健康にもいい、古くて新しい調味料として試してみてもいいのでは？

★ナミヤ雑貨店の奇蹟



東野圭吾/著 (角川書店)

東野圭吾といえばミステリー、と思って手にすると、裏切られること受けあい。もちろんいい意味です。「勉強せずにテストで百点を取るには？」「両親が夜逃げを計画しているが僕はどうするべきか？」などなど、幅広い悩み相談に答える「ナミヤ雑貨店」。ここを舞台に異なる時空を手紙がつながり、1つの1つの物語が絡み合いながら、温かい感動のラストに向かいます。ファンタジックな連作短編集。

- ★他に、さだまさし、重松清、本多孝好などの新刊と、実力派の小説家による新感覚の怪談絵本(相当恐いですが)などを購入しました。また、今月は県立図書館の移動図書館車「あづま号」も来町します。そちらもぜひご利用ください。
- ★リクエストは随時受け付けておりますので、遠慮なくお寄せください。

ユビソヤナギ

(学名: *Salix hukaoana* Kimura)
[ヤナギ科ヤナギ属]



ユビソヤナギの雄花序

水辺林に生育する日本固有種の落葉高木です。和名は、群馬県水上町の湯檜曾川で初めて発見されたことに由来します。岩手県・宮城県・福島県・群馬県のごく限られた地域に隔離分布する希少種であり、環境省の絶滅危惧植物のⅡ類（絶滅の危険が増大している種）に指定されています。ユビソヤナギの生存には河川の氾濫により創り出される砂礫堆積地が必要ですが、河川改修などによりその生息地が奪われているのが現状です。只見町では、只見川・伊南川・黒谷川などでの生息が確認され、日本最大級の自生地となっています。

まだ雪の残る頃、真っ先に花序を展開させ、私たちにいち早く春の訪れを教えてください。雄花序の独特な赤黄色の姿が美しい。

特別展示

○只見を再発見！「自然首都・只見」展

只見町の自然・文化・生活を、パネルや実物展示で紹介します。

期間：7月16日(祝・月)まで

※この広報紙は再生紙を使用しています

皆様のご支援、ありがとうございます。

豪雨災害による支援

多くの皆様から、お見舞いなどのご支援をいただいております。誠にありがとうございます。いただきました支援金については、災害復旧対策などのため有効に使わせていただきます。

支援金 6,413,934円 (57件)
5月7日現在